

もよりもよう

もも30号 2004年11月5日 発行
株式会社 時田工務店
 〒360-0041 埼玉県熊谷市宮町1-3
 TEL(048)521-0752 FAX(048)525-2027
 E-mail : momo@tokita.co.jp
 U R L : http://www.tokita.co.jp

まちびとネットワーク

二葉ペイント株式会社

取締役 **吉田 明代**

国体競技場 建設のため移転を

弊社は、昭和二十年より熊谷駅前（筑波町）で、塗料の卸販売を始めました。昭和五十五年、上川上に本社を移し、この度、彩の国まごころ国体競技場建設のため、移転を余儀なくされました。その後数ヶ月は、今振り返りましても、気苦労の連続でした。



新しい時代、豊かな未来を室内一面に温かくつつみ込まれるような、やわらかなうすピンク系に託しました。広びろとした機能的な事務室は、窓を大きく陽の光が明るく差し込み、社員一同に、元氣とやる気をもたらしてくれました。

元氣とやる気を もたらす大きな窓

今年、異常な暑い夏も、皆様の熱意に支えられて、無事に乗り切ることができ、ここに待望の新社屋の完成となりました。

候補地選びから難航し、何度も足を運び、悩み、考え、話し合いを重ねて現在の地に決定しました。設計、施工と進むにつれ迷うこと

専門的な 適切なアドバイス



引越しの裏方として、こまごまとした仕事の明け暮れに疲れ果てていた私達にも、ホッとしたゆとりを運んでくださいました。時折りお隣の幼稚園から楽しそうな子供たちの歌声や笑い声なるスタートとしてこの時から、みずみずしい感性と前向きな行動力で、社会のお役に立てるような仕事を展開していけたらと、心はずむ思いでおります。今後共にご指導、ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。時田様、スタッフの皆様ありがとうございました。

二葉ペイント(株)新社屋新築工事に携われた事に喜びを感じております。工事期間中は社長様をはじめ従業員の皆様には多大な協力をいただき、無事工事を終え引渡しをする事ができましたことに感謝申し上げます。本工事は「彩の国まごころ国体」に供う公共移転に依る新社屋及び特定危険物倉庫の新築工事と駐車場、外構の整備工事となりました。事務所棟は鉄骨造平家建て外壁屋根はガルバリウム鋼板貼でメタリック調の近代的なシャープな感じの建物となりました。倉庫棟は商品である塗料を保管する為に消防法の特定危険物倉庫としてRC造ブロック積の混構

工事を担当して



埼玉新聞に 掲載されました

本工事は設計施工の受注でしたので御施主様と直接打ち合せを充分に行ない工事を進めてまいりました。外装、内装の仕上げ電気・設備の仕上げ等は特に念入りに打合せを行ないお施主様と一緒に建物を造ることができました。建物の引渡しを終え少し寂しさも残りますが工事に携われた幸せも感じております。この新社屋で二葉ペイント(株)様の業績が上がり、従業員の皆様が快適に仕事ができる事を願っております。(長須)

埼玉国体炬火台の 再利用技術の発表



キクタニギク

四季おりおり

大麻生野鳥の森で、十一月に見られる花として、まずあげられるのが、キクタニギクである。森のふちの比較的日当たりの良いところに、多数の株が集まり、いつせいに黄金のかたまりが下からわき上るように咲きほころぶ様は、みごとというほかない。密集して、盛り上がる泡のように見えることから、泡黄金菊（アワコガネギク）の別名は、万人納得であろう。やや冷気を帯びる野原で、秋の花の代表とぜひ対面してみたい。

この菊は、岩手県以南の本州太平洋側から関東地方、近畿地方、九州北部に広く分布する多年草である。よく見ると、一メートル程の茎の上部が細かく枝分かれし、その頂部に一・五センチ位の黄色の頭花を多数つける。京都東山の菊溪(キクタニ)で発見されたのでキクタニギクといわれる。ちなみに、京都の地名がつく植物としては、クラマゴケ、エイザンスミレなどがある。アブラギクともいわれるが、この花を油に漬けて、火傷や切傷に薬効のある油葉を作ったといわれている。

熊谷山草会 岩場 清



明るい第2のリビングを

「2階にリビングダイニングを」と言う増築の希望で、3月下旬の計画の段階から江森さんには色々注文を付けた事もあり、何度となく足を運んで頂きました。確認申請手続きまで済ます事が出来たのは、6月に入ってからでした。

工事が始まったのは、6月の末からです。今年の夏は猛烈な暑さでした。その暑さの中でも職人さん達はいない仕事をして下さり、見ていてその仕事の楽しさや素晴らしさが伝わり、出来上がるのが楽しみでした。また、子どもが生活している中で作業にも細かな心配りを感じました。

おかげさまで8月末に、当初の希望通りの明るいリビングとして完成し、その中で家族の笑い声が絶えない毎日を過ごしております。(吉田)

設計を担当して

吉田様宅の増築というお話しを承り、打合せに伺いました。計画として1階はピロティ、2階はリビングにしたと言うご希望でした。当初は鉄骨構造として考えましたが、増築部の現状及び地盤の耐力等を考慮しまして、木造にて設計させて頂きました。

吉田様宅の工事は、主屋玄関前の駐車スペースを利用して1階をピロティ、2階にキッチン併設したリビングの増築です。

吉田様宅は、敷地のほとんどが主屋と駐車スペースで占められております。その為に主屋の増築取合いの取壊しや、基礎工事における掘削等を行う際には吉田様ご家族の安全と通路の確保の為に、多々ご迷惑をお掛けしましたが、非常に好意的な御協力を頂き恐縮しました。

近隣の方々にも、工事車両の駐車等で善意的な提供を頂き、路上駐車等の心配をせずに作業できました事を感謝しています。

真夏日の中で、工事期間に余裕の無い工事でしたが、吉田様ご家族や近隣の方々のサポートのおかげで無事故で完成し、引渡しをする事が出来ました。(大澤)

工事を担当して

な窓とし、ベランダは南と西面の2方向に設けました。建ぺい率も許容範囲の最大限まで考慮しました。

完成後に吉田様宅へ伺い、リビングを拝見させて頂きました。カーテンやテーブル等も明るい色調でコーディネートされた部屋で奥様の満足そうな笑顔に接し、安心する事が出来ました。(江森)



増築前



増築後

人と住まい...暮らしのヒント

やさしい掃除のススメ

家の掃除。みなさんはどんな道具や洗剤を使っていますか？

汚れの種類や度合いによってさまざまと思いますが、合成洗剤をお使いの方も多いでしょう。汚れを落とす力は抜群の合成洗剤ですが、手が荒れてしまったり、独特のにおいで気分が悪くなったり、さらには環境汚染の原因になったりと、問題点も多いようです。

そこで今回は、家の中をきれいにするだけでなく、私たちの体にも、自然にもやさしい掃除方法を紹介していきたいと思えます。

●絞ったあとのレモンで

レモンにはクエン酸が含まれています。健康食品として話題を集めているクエン酸ですが、汚れを落とす力もあるのです。

・台所のシンクや水栓金具廻りなどの水あかを、絞りカスで直接こすり、水洗いをするだけでピカピカに。

・電気湯沸かしポットの中の白い付着物は、水と一緒に厚めに切った絞りカス1～2個をガーゼ等に包んで入れ、沸騰させたあと、2時間くらい保温しておけばOK。

●みかんの皮で

食べ終わったみかんの皮で、天然の洗剤が作れます。作り方もとても簡単です。水1ℓに対し、みかんの皮を5個くらい入れて沸騰させた後、弱火で5分ほど煮れば完成です。

・家具や床を拭けば、黒ずみや油汚れが落ちてスッキリ。

・固く絞って畳を拭くと黄ばみ防止になります。ただし、この煮汁は保存ができませんので2～3日で使いきって下さい。

- ・油性ペンの落書きも、凹凸のない面ならば、ミカンの皮でこすると落とせます。
- ・電子レンジの中のおい消しにもミカンの皮が活躍します。洗って水気をとったものを2～3分加熱するだけでOKです。

●飲み残しの○○○で

- ・古くなった牛乳は、クレヨンの落書き落としに。テーブルやフローリングの床で使えます。
- ・ビールはアルコール分の働きで汚れを落とします。シンク廻りや冷蔵庫の中などに。
- ・コーヒーをドリップしたあとのカスは、よく乾燥させたものを靴下などに入れて口をしぼり、フローリングの床磨きをします。カスの中に残った油分で自然なつやが出ます。

ここで紹介したものは、今まで捨てていたものがもう一度掃除に使え、地球を汚すこともないものばかりです。もちろん、普段私たちが口にしているものから、人体に悪影響を及ぼす心配もありません。

ガンコな汚れには合成洗剤を、でも、なるべく使わなくてすむように、汚れたらすぐきれいにすることを心がけて、人にも環境にもやさしい掃除をしていただけたら...と思います。

(アルボックス時田・小島)



シェフの美味しいひとりごと

サン・アムールのレシピより

スペイン風パン入りスープ (4人分)



- ・トマト(中) 6個
- ・にんにく 2片
- ・玉ねぎ 1個
- ・ベーコン 2枚
- ・キャベツ 3枚
- ・バケツ 1/3本
- ・オリーブ油 60cc
- ・チキンブイヨン 1ℓ
- ・たまご 4個
- ・塩・コショウ 少々

トマトは大きめの角切りにする。にんにくは縦2つに切り中の芽を取り、薄くスライスする。キャベツ、ベーコンは短冊切りにする。玉ねぎは薄くスライスする。鍋にオリーブオイルとにんにくを入れ弱火にし、ゆっくりと香りに移す。玉ねぎ、ベーコン、キャベツを入れる。ゆっくりと火を入れた後、トマトを加えてしばらく煮て、火を止める。

トマトから充分に水分が出てきたら、角切りにしたバケツを入れ、チキンブイヨンを注ぐ。煮えたらたまごを落とし、塩、コショウをする。

HP <http://www.saint-amour.jp>



Community Construction

時田工務店

街
建
人

地域に暮らし、地球に生きる。原域に暮らす生活者の感性を、何よりも大切にしています。

一つひとつの建物が、豊かな街をつくる。だからこそ建築には、一切の妥協が許されません。

建築という仕事の質を決定するもの。それはあくまで人の質、人と人との関係の質だと考えます。